

《社会教育委員の役割》

◆社会教育委員とは

- (1) 町の社会教育の実情を知り、地域住民と行政との間に立って、住民の声を行政に反映するという大切な立場です。
- (2) 一人ひとりが独立した立場で、研究調査したり教育委員会で意見を述べたりすることができます。(独任制)
- (3) 社会教育委員の会議としての職務があります。(社会教育委員の会議等)

◆社会教育委員の職務

(1) 社会教育に関する諸計画の計画立案

社会教育に関する年間事業計画や社会教育計画に住民の意向や地域の課題を反映させるために、積極的に関わっていくことが期待されています。

(2) 教育委員会への答申・意見を述べること

教育委員会で扱われる教育事案のうち、社会教育事業として協議が必要であると判断するものについては、社会教育委員の会議に対して教育委員会が諮問を行います。それに対して、社会教育委員の会議が開かれ、委員の意見を集約する形でまとめ、「答申」という形で意見を述べます。

また、答申とは別に、教育委員会の会議に出席して社会教育に関する意見を述べることもできます。

- 例 ・町における図書館機能の在り方 ・公民館活動の在り方
・社会教育施設の現状と課題 ・家庭や地域の教育力の向上と学校との連携 等

(3) 各種審議、提言活動や必要な研究調査

(1)、(2)の職務を行うために研究調査を行うことができます。

例えば、町における社会教育施設の利用促進を図るために意見を述べるには次のような研究調査が考えられます。

- ①社会教育施設を視察する。
- ②施設の現状について説明を聞く。(利用者数、利用料収入、主催事業の状況、利用者の声等)
- ③望ましい社会教育施設の在り方について職員等の意見を聞く。
- ④社会教育施設について住民の利用実態調査や意識調査を行う。

こうした研究調査によって得られたデータを基に、課題を洗い出し、その解決方法を探り、意見としてまとめていくことで、より実態を踏まえた提案に繋がります。

(4) 青少年教育に関する助言指導

具体的には、青少年活動のグループの育成、青少年への指導法の研修、青少年の体験活動指導等が挙げられます。

◆社会教育委員に関するアンケート◆

今度、宝達志水町の社会教育委員の会議及び研修を行うにあたり、委員の皆様のご意見をお聞かせください。

(1) 社会教育を推進するため、今後、取り組んで行く必要があると思われる事業はありますか。

例 ・公民館の在り方について ・学校と地域の連携について

(2) 社会教育委員の今後の重要目標、テーマについてのお考えはありますか。

例 ・社会教育事業の推進 ・心の教育の充実、生涯学習の振興

(3) 自由意見（ご意見があれば自由にお書きください。）

※10月20日（火）までに返信用封筒にてご返信ください。